

第25回市民自治推進委員会 防災・環境部会会議録

(敬称略)

開催日時	令和4年6月24日(金) 18:00~19:00
開催場所	登別市役所 2階 第2委員会室
出席者	(部会長)川島 芳治 (部会員)藤崎 信雄、村井 広勝、坂東 百合子 (庁内委員)土門 和宏、笠井 康之 (事務局)大越 智輝、佐々木 健、松下 英冬 (関係職員)田中 弥寿雄(環境対策グループ) 菅野 淳(環境対策グループ)
欠席者	(副部会長)和泉 薫、南 行雄、遠藤 潤
議題	・部会長及び副部会長の選出について ・ごみ処理施設の未来について ・市総合防災訓練へのブースの出展について

【部会長及び副部会長の選出について】

- ・部会長には川島芳治氏、副部会長は和泉薫氏を選出した。

【ごみ処理施設の未来について】

- ・初めに環境対策グループから資料に沿って概要を説明

(意見・質疑応答)

(部会員)

現状、ダンボール・雑誌・新聞紙は月1回程度、町内会が民間業者に収集を依頼しており分別は問題はないが、プラスチックや生ごみを高齢者に分別させることは難しいのではないかと。

(環境対策G)

プラスチックについて、分類上は5種類としているが収集は「プラスチック類」として一袋にまとめて出してもらうことを考えている。また、生ごみに関しては収集に加え、ステーションの衛生も問題点であると考えている。

(部会員)

生ごみはカラスなどに荒らされる問題があり、特に高齢者はごみを各ステーションに持って行くことも大変であると思う。

(環境対策G)

コンポストや消滅型処理機を町内会単位で設置する実証実験を検討しており、その手法であれば負担を軽減できると考えている。

(部会員)

現在の「燃やせるごみ」の中にはお菓子の箱などの紙類も多いと思う。分別できればごみの減量化になると思うが。

(環境対策G)

紙類の中でも「紙」マークが付いているものは、町内会で行っている古紙回収に出せる場合もあり、市からもそのように案内している。

(部会員)

民間業者の収集に出せることを知らない方も多いと思うので、周知を強化してもらいたい。

(環境対策G)

市としても「燃やせるごみ」の減量化につながるので周知していきたい。

(部会員)

生ごみの収集では、ステーションの増設やそれに伴う費用の問題がある。コンテナかごを使うタイプならできそうだが、直接投入型は匂いの問題もあり実施は難しいと感じる。

(環境対策G)

生ごみの分別は、ステーションの管理が大変になるとのご意見も町内会からいただいております、分別方法に関して検討していきたい。

(部会員)

コロナ対策でもそうであったが、周知を徹底すれば大部分の方は協力すると思う。

そのため、しっかり市民に説明をして徹底させることが大事であると思う。

(環境対策G)

分別の徹底を図るために、収集袋に価格差を設けることも検討している。

(部会員)

国道沿いは景観的に難しいなど、地域差もある問題だと思う。

(部会員)

以前居住していた自治体では、分別がかなり進んでいたが、分別に慣れるまでは苦勞した。特に高齢者は分別マークが小さくて見づらいという声も聞いた。

生ごみ等は週に2～3回収集があり、収集袋にも入れるので匂いが気になることは少なかった。

資料には古着・古布も分別するとあるが、どのような方法を想定しているのか？

(環境対策G)

古着・古布に関しては民間の業者や団体で収集しているところもあるため、市が収集を行うかは未定となっている。

(部会員)

以前居住していた自治体では、市民が分別しやすい環境もつくられており、コンビニの跡地を収集拠点にしていたり、スーパーに設けられているプラスチック包装容器の回収ボックスを利用する人も多かったように感じる。

分別辞典の作成や周知の徹底などが重要になると思う。

(部会員)

我々の町内会は裏手が浜辺となっていて、浜への不法投棄やさらに悪質な場合にはテトラポッドに隠すように投棄する人もおり、ルールを守らない人への対策も求められる。

(部会員)

せっかく分別しても、ルールが守られていなければ余計に手間がかかる。

(環境対策G)

今回皆さんからいただいた意見も、今後のごみ処理行政の参考にさせていただく。また、建て替えの費用等も今後皆さんにお伝えしていきたい。

【市総合防災訓練へのブースの出展について】

(事務局)

本年度の市総合防災訓練は令和4年7月30日(土)に予定されているが、前回同様に防災・環境部会で市民向けに防災意識の啓発のためのブースを出展するのはいかがか？

(部会長)

前は消費者協会に協力をいただきブースを出展したが、好評であったので今回も出展するというのでいかがか？

一同「異議なし」の声

(部会員)

消費者協会の役員会でもその旨を伝えておくこととする。

(事務局)

前回開催時はブースの出展と併せて防災グッズリストを配布しているが、こちらについても今回も配布することとしたい。前回から内容を更新する必要もあるため、次回の部会で皆さんと協議させていただきたい。

●次回の防災・環境部会は、7月15日(金)18:00から開催することとなった。